

令和7年度（鎌倉高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
①法令遵守意識の向上（職員行動指針の周知・徹底、公務外非行の防止）	「神奈川県職員行動指針」の周知・徹底を図り、県民の信頼に応え得る高い倫理観の保持に務め、公務外非行を未然に防止するとともに、県民対応の基本を再確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の職員会議にて「神奈川県職員行動指針」を周知し、その徹底について意識向上を図った。 ・職員会議や朝の職員打合せにて、一斉点検マニュアルやチェックリストを活用し規範意識の啓発を行った。
②職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	人権を尊重した良好な職場環境の確立・維持に努め、ハラスメント防止及び根絶に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・11月に職員対象研修を実施した。全職員がハラスメント防止指針の主旨を理解し、優越的な関係を背景とした言動に一層注意を払うことが重要であると確認した。
③児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	生徒の人権を尊重し、わいせつ・セクハラ行為を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内相談窓口について生徒へ周知し、生徒が相談しやすい環境づくりを行った。 ・職員啓発・点検資料を活用したセルフチェック等により、ハラスメントのない職場環境づくりを進めた。特に経験の浅い職員に対し、人権感覚の育成を行った。
④体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を保障し、体罰や不適切指導、不適切発言を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内相談窓口について生徒へ周知し、生徒が相談しやすい環境づくりを行った。 ・朝の打合せや職員会議において定期的に注意喚起し、職員啓発・点検資料等を活用し全職員を対象に研修を実施した。
⑤入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜に係る事故を未然に防止する。成績処理に係る事故防止及び進路関係書類作成に係る事故を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・12月、1月に、入学者選抜業務に係る研修会を実施し、情報管理を徹底し、公正な入学者選抜を行った。 ・成績処理、調査書等の作成に関するマニュアルに図り、成績処理と点検を確実に実施した。
⑥財務事務等の適正執行	会計事務等の適切な執行に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・私費会計基準に則った事務処理について、特に経験の浅い職員に対し周知・徹底を図り、私費会計の適切な管理・運用に努めたが、財務事務調査にて指摘事項があった。 ・11月、2月に私費会計に係る中間監査を行った。

⑦個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	神奈川県個人情報保護条例、その他個人情報保護に関するガイドラインに則り、情報の適切な管理に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに則り、個人情報の漏洩、毀損及び滅失の防止を徹底した。 ・4月に個人情報の取扱いに関する研修を実施し、個人情報の学校外持ち出しが原則禁止であり、対策重要度別のデータ管理をガイドラインに則り行うことを徹底した。
⑧交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	教育公務員としての自覚を持ち、交通法規の遵守を徹底する。	<ul style="list-style-type: none"> ・4月、7月、12月に不祥事防止職員啓発資料を活用し、安全運転、交通法規遵守の徹底を図った。

○ 令和7年度における不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と今後の課題（学校長意見）

令和7年度は、不祥事防止ゼロプログラムに課題8項目を設置し取組みを行った。課題①と⑧については、過去の事例や他校の事例を校長が紹介し、職員が自分事としてとらえるよう取り組んだ。課題②～④については、年度当初の4月、夏季休業前の7月に、不祥事防止職員啓発資料等を活用し、まず個人でとらえ、グループ会議で意見交換をし、企画会議にて共有することで、職員全体の意識の向上を図った。課題⑤と⑦については、成績処理、入学者選抜のデータ処理等、作業や点検を行う場面ごとに、担当者から丁寧に説明し、管理職から注意喚起を欠かさず行った。

そして課題⑥については、財務事務調査による指摘事項があったので、次年度に生かせるよう、私費会計マニュアルの見直しを行った。年度初めにマニュアルの内容について周知徹底を図り、複数での点検体制を整え、適切な管理・運用に努めたいと考える。